



今日は「私立高校1月受検願書」「公立高校願書」等の提出締切でした。 間違えずに作成、期日を守って提出できましたか？

提出された願書や自己推薦書は、高校に提出するまでに中学校で何回も点検をします。その中で間違いが見つかった場合は、一度返却しますので、訂正して再提出をお願いします。場合によっては冬休みに登校してもらうこともあり得ます。担任の先生と相談してください。

次は、私立一般受験の「願書提出」です。校内締切を厳守してください。

「私立一般受験願書」提出は、令和8年1月19日(月)まで！

- *私立高校一般受検者は、受検料の支払いを済ませて、願書を印刷して期日までに提出してください。「特待申請書」など、その他の書類が必要な場合は全て願書と一緒に提出してください。(募集要項を確認！)
- *高校によっては「写真のデータをアップロードする。」と指示がある場合がありますが、写真は中学校にすでにあります。写真データはアップロードしないでください。もしアップロードし終わっていたとしても取り消さなくても大丈夫です。中学校でその上から写真を貼って願書を完成させます。
- *「願書」のほかに「受験票」が出てくる学校もありますが、「受験票は提出する必要はありません。受検まで各自で大切に保管してください。(出願時には「受験票」がまだ無い学校もあります。)
- *もし万が一、受験校を変更したいなどがあったら、中学校に連絡してください。

公立高校 出願変更について

公立高校の出願に関わって「出願変更」という制度があります。公立高校に出願した場合、当初の出願先(第1希望)から、1回のみ出願先を変更することができる制度です。ただし、自己推薦は出願変更ができない等、細かな制約を受けるので注意が必要です。また、今までに何回も進路希望調査をして教育相談で、検討と相談を重ねて本人が納得して願書を提出したあとに変更するということですから、特殊な事情が発生した場合か、本人にとって確実にプラスとなる絶対的な見込みがある場合以外の出願変更は行わないのが原則と考えられます。裏面の資料を良く読んで理解を深めてください。

また、出願変更は、場合によっては Web 出願を新しくすることになったり、受検料を払い直したりすることになります。手続きも、短い期間の中で締切に間に合うように行わなければならないので、保護者の方にもお願いすることもあります。なので、この「出願変更」についても本当によく考えておかなければ、大変な思いをすることになります。詳しく知りたければ、進路係の先生に聞きに来て下さい。実際に出願変更する場合の日程や時間、必要書類などについては、3学期に具体的にお知らせします。

願書を提出した今だからこそ、このような仕組みについて、理解が進むのではないのでしょうか。また、困ったり、悩んだりしないためにも、今回出願する学校に向けての自分の気持ちをしっかり確認してください。学習点が課題なら、各授業での自分の取組をもう一度見直してください。後期定期テストに向けて精一杯取り組んでください。自分の将来を人任せにせず、投げやりにならず、自分でしっかり考えて自分で答えを出してください。誠実に。

*わからないこと、疑問に思ったことがあったら、まずはちゃんと先生に相談してください。